

皆様

気ままに歩こう会 鈴木

第145回 東高円寺から方南町へ、いにしへの和田村 歴史散歩ご案内

今回の「歴史散歩」の舞台である和田1～3丁目は、その昔「和田村」と云われた地域の一画ですが、「和田村」の地名の由来は、神田川や善福寺川が湾曲している流域の広々とした平地には水田や田畑が開けていたことによると、云われています（注）。また、これらの川沿いの台地には、古代からの住居遺跡が残っており、鎌倉・室町時代には「村」が存在したことが確認されています。

歩行コースは、下記3のとおり。元「蚕糸試験所」跡地の「蚕糸の森公園」をスタート。主として真盛寺の庭池とその周辺を水源とする「小沢川」を暗渠化した遊歩道と、善福寺川、神田川の川沿いの道を辿って、地下鉄・方南町駅まで歩きますが、全般的にバラエティーに富む面白いコースになっています。

特に、和田1丁目地区には、①役除祖師・妙法寺の「参道」・「門前町」、②明治以降の都心の区画整理により移転して来た寺院が集まる「寺町」、③新渡戸文化学園（新渡戸稲造設立）や女子美術大学等がある「学園街」等があり、多様な表情が伺えます。また、和田2丁目地区には、立正佼成会の大聖堂（1964年建設）他、種々の教団施設が集中しており、あたかも教団城下町のような風情も見せています。

（注1）和田：地名用語で「ワダ」は、河の流れの曲部等のやや広い円みのある土地を云う。これに対し、整然と区画された田を「町田」、「角田」、「柵田・升田」等と云い、自然のまま丸く区画した田を「丸田」、「円田」等と云う。

（注2）「和田村」の一説には、この地に鎌倉幕府の御家人・和田義盛の居館があったことによるともいわれていますが、中野区や新宿区にも和田氏ゆかりの史跡と云われるものがあり、信憑性が乏しいと云われています。

日没が最も早い時期になり、師走間近で慌ただしさを感じる頃となりますが、皆様、多数ご参加お待ちしております。

但し、コロナやインフルエンザの感染には万全の注意を払っていただきたく、

ご参加に当たっては絶対に無理をせず、ご自分の体調と十分にご相談下さい。

☆出欠は11月17（火）迄に、必ず「らくらく連絡網」によりご回答下さい。

☆参加定員は、家族会員を含め20名としますが、定員になり次第、受付を締め切りますので、ご承知下さい。

記

1. 実施日2020年11月19日（木）
2. 集合場所・時間：丸の内線・東高円寺駅1番出口（青梅街道口）**午前9時厳守**
3. 歩行コース（約3.4km）

東高円寺駅・蚕糸の森公園・蓮光寺・（小沢川跡の遊歩道）・常仙寺・長延寺（ぼたもち地蔵）・女子美術大学・和田中央公園・立正佼成会開祖記念館（お山）・立正佼成会発祥の地・和田見橋・神田川/善福寺川合流点（和田廣橋）・（神田川）・栄橋（方南通り）・丸の内線・方南町駅（ゴールAM11:40 予定）

4. 当日参加費：無料

5. ご注意

- (1) 各自、万全の健康管理のもとに、自己責任をもってご参加を下さい。
(名札・緊急連絡カードをお持ちの方は、お忘れなくご持参下さい。)
コロナ感染予防（マスク・消毒用ウェットティッシュ他）をお忘れなく！
- (2) 集合時間を過ぎたら出発します。(3) 途中参加・離脱OK。
- (4) 途中 参加・迷子等は090-1884-2636（鈴木携帯）まで。

以上